

(別紙4)

事業所名 グループホームきくちゃん家

目標達成計画

作成日: 平成 27年 8月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	古くからいる職員は事業所の掲げた理念を理解し、自分なりの表現で業務に反映出来ているが新しく入職した職員は職員は出来ていない。また、職員の出入りが多く、兼務の職員が多く理念が定着していかない。	兼務職員、常勤職員の全てが事業所の掲げた理念を踏まえたケアの提供が出来る様にする事。	新任職員とは経験のある職員がペアとなり、交換ノートを利用しながら、情報の共有、問題抽出、理念に沿った指導を行い。指導の中での事例を会議等で議論の場を作り、周知し理解を深める。入職、異動して三カ月程度は経験のある職員が指導して、その職員となるべくケアにあたる。オリエンテーションの時間を勤務終了後にとり、悩み、問題などを聞く時間を多くとる。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。